

第1号議案

平成29年度事業計画及び収支予算について

平成29年度事業計画(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

市民の積極的、自主的な文化活動の一層の促進と機会の充実を図るため、現代の文化・芸術の振興に資する事業、伝統的な文化を普及する事業、名古屋市の文化施設の管理運営などを行い、もって個性豊かな魅力ある市民文化の創造に寄与する。

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

[参加・体験事業]

- (1) 市民参加の朗読劇
- (2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2017
- (3) 子どもアート万博
- (4) 名古屋こども歌舞伎
- (5) アジア国際児童青少年舞台芸術フェスティバル

[鑑賞事業]

- (1) 市民のための芸術鑑賞会
- (2) 市民半額鑑賞会
- (3) なごや子どものための巡回劇場

[文化施設の管理運営]

名古屋市から指定管理者として受託した文化施設を、市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を生かした文化事業を行う。

名古屋市芸術創造センター、名古屋市青少年文化センター、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場14館(中村・南・西・港・天白・名東・守山・北・緑・東・熱田・千種・中川・昭和)、名古屋市民ギャラリー2館(栄・矢田)、名古屋市演劇練習館、名古屋市東山荘及び名古屋市上社レクリエーションルーム

[未来の鑑賞者育成事業]

公益財団法人として施設運営を行うなかで生じた収益の一部を活用し、次世代を担う子どもたちを対象に文化芸術に親しみを持つきっかけとなる事業を行う。

[友の会事業]

会員向けのコンサートや落語会、参加体験型事業を行う。催し物情報等を掲載した情報誌「友の会だより」を発行する。また、事業団主催事業などの会員向け優先予約や割引を実施する。

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

- (1) 総合舞台芸術公演
- (2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展 2017.12
- (3) 舞台芸術創造事業
- (4) 名古屋市民芸術祭 2017
- (5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭
- (6) 芸術文化活動アドバイザー
- (7) 芸術創造賞の授与
- (8) イベント開催等支援事業
- (9) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST
- (10) 文芸による名古屋の魅力発信事業
- (11) Nagoya チラシデザイン大賞

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

- (1) 文化情報誌の発行
- (2) Webでの催し物案内 ナゴヤ・アート・ナビ
- (3) 文化情報ひろばの運営

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

文化芸術の振興を図るため、名古屋市から指定管理者として受託している文化施設等を活用し、様々な分野の文化芸術に関する体験事業や鑑賞事業を実施することで、市民が文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保、提供し、豊かで充実した生活の実現に寄与する。

<p>参加・体験事業</p>	
<p>(1) 市民参加の朗読劇 (補助金事業 予算額 4,050千円)</p> <p>芥川龍之介没後90年記念 朗読劇「蜘蛛の糸」「藪の中」(仮)</p> <p>公募によるオーディションで出演者を選び、練習を経て、舞台上で成果を発表することで、朗読の魅力をもっと深く知っていただく市民参加型朗読劇。</p> <p>日程/平成30年1月13日(土)〈2回〉 会場/東文化小劇場</p> <p>構成・演出/鹿目由紀 出演/30人程度</p>	
<p>(2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2017 (補助金事業 予算額 6,230千円)</p> <p>地元で活動する学生バンドや社会人バンドが多数出演し、オアシス21等を会場としてジャズを中心とした音楽イベントを開催する。</p> <p>日程/平成29年7月29日(土)～30日(日) 会場/オアシス21等</p> <p>出演バンド/名古屋芸術大学JAMPA SWING ORCHESTRA、名古屋市立若葉中学校ブラスアンサンブル部ほか</p>	
<p>(3) 子どもアート万博 (補助金事業 予算額 8,060千円)</p> <p>世界の音楽・演劇・舞踊・美術など、様々なジャンルのパフォーマンスが楽しめる子ども向け事業。日本の文化はもちろん、世界の文化芸術(アートやパフォーマンス)に子どもやその家族が気軽に参加・体験できる機会を設けることにより、国際交流や文化芸術に興味を持つきっかけをつくるとともに、鑑賞者の裾野の拡大を図る。</p> <p>日程/平成29年12月9日(土)～10日(日) 会場/青少年文化センター等</p>	
<p>(4) 名古屋こども歌舞伎 (自主財源事業 予算額 500千円)</p> <p>名古屋こども歌舞伎実行委員会と共催し、歌舞伎の普及・伝承を目的として、公募で募った小学生が稽古を重ねた成果を発表し、広く市民に鑑賞していただく公演を実施する。</p> <p>日程/平成30年1月21日(日)〈2回〉 会場/青少年文化センター</p> <p>出演/オーディションによる選考と過去の出演者から決定</p>	
<p>(5) アジア国際児童青少年舞台芸術フェスティバル (自主財源事業 予算額 9,010千円)</p> <p>アジア各国と日本の劇団等による子ども向け舞台作品の上演やワークショップ、アウトリーチ事業を通じて、未来を担う子どもたちに国際レベルの様々な舞台芸術に親しんでいただく事業。国際交流や文化芸術に興味を持つきっかけをつくるとともに、鑑賞者の裾野の拡大を図る。</p> <p>日程/平成30年2月17日(土)～18日(日) 会場/青少年文化センター等</p>	
<p>鑑賞事業</p>	
<p>(1) 市民のための芸術鑑賞会 (自主財源事業 予算額 10,440千円)</p> <p>大中規模ホールを会場に、優れた舞台芸術を鑑賞していただく公演を開催する。</p> <p>1. 桂文枝 春風亭小朝 東西落語名人会 日程/平成29年5月22日(月)〈1回〉 会場/日本特殊陶業市民会館ビレッジホール</p> <p>2. 人形浄瑠璃「文楽」 日程/平成29年10月6日(金)〈2回〉 会場/芸術創造センター</p> <p>3. 鬼太鼓座コンサート 日程/平成30年1月29日(月)〈1回〉 会場/青少年文化センター</p>	

(2) 市民半額鑑賞会 (自主財源事業 予算額 1,800千円)

市内の日本演劇興行協会加盟ホール(中日劇場・御園座)の公演を半額で市民に提供する。年間に3回実施し、約7,000枚を提供。

(3) なごや子どものための巡回劇場 (実行委員会形式) (負担金事業 予算額 12,000千円)

演劇、人形劇、音楽劇、交響楽、伝統芸能、バレエ等の公演を、子どもたちに身近な会場(文化小劇場・鯉城ホール)で開催する。

公演回数/48公演

出演/名古屋フィルハーモニー交響楽団 はじめ8団体

文化活動拠点づくりのための文化事業

施設事業 (指定管理者事業 予算額 142,528千円)

名古屋市から指定管理者として受託した文化施設を、市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を生かした文化事業を行う。以下22施設にて約400の事業を実施する。

名古屋市芸術創造センター、名古屋市青少年文化センター、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場14館(中村・南・西・港・天白・名東・守山・北・緑・東・熱田・千種・中川・昭和)、名古屋市民ギャラリー2館(栄・矢田)、名古屋市演劇練習館、名古屋市東山荘及び名古屋市上社レクリエーションルーム

未来の鑑賞者育成事業 (名古屋市文化振興事業団地域還元事業 予算額 10,050千円)

公益財団法人として施設運営を行うなかで生じた収益の一部を活用し、次世代を担う子どもたちを対象にコンサート等の、文化芸術に親しみを持つきっかけとなる事業を行う。

日程/平成29年6月、10月(2回) 会場/文化小劇場5館等

参加対象/名古屋市内の小学4年生、中学生、高校生

参加校数/30校 参加者数/約1,200人

友の会事業 (自主財源事業 予算額 12,240千円)

会員向けのコンサートや落語会、参加体験型事業を行う。催し物情報等を掲載した情報誌「友の会だより」を発行する。また、事業団主催事業などの会員向け優先予約や割引を実施する。

①会員向け優先予約・割引 ②会員への情報提供事業 ③会員を対象とする文化事業

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

文化芸術活動のうち創作や発表といった創造的な活動を行う環境を整備するため、文化芸術を支える芸術家及び文化芸術団体等を対象として、表彰・コンクールを実施するほか、活動の場を提供したり、相談に応じることを通じて、創造的な文化芸術活動を支援することにより、文化芸術の振興に寄与する。

(1) 総合舞台芸術公演 (補助金事業 予算額 33,517千円)

名古屋市文化振興事業団2018年企画公演 ミュージカル「山三と阿国」

戦国三大美少年といわれた名古屋出身の武将・名古屋山三郎と、一説にはその妻といわれている歌舞伎の祖・出雲の阿国を主人公としたオリジナルミュージカル「山三と阿国」を制作、上演する。

日程/平成30年2月23日(金)~25日(日)(5回) 会場/青少年文化センター

原作・台本/奥山景布子 作曲/大島ミチル

上演台本・演出/永井寛孝 音楽監督・指揮/西野 淳 振付/徳山博士

管弦楽/セントラル愛知交響楽団

(2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展2017.12
(補助金事業 予算額 3,139千円)

企画者・美術家からのアイデアを一般公募し、コンペティションによる選考を経て、斬新な美術展を開催する。

日程/平成29年12月7日(木)～27日(水) 会場/市民ギャラリー矢田

(3) 舞台芸術創造事業 (補助金事業 予算額 6,600千円)

「人生はフルコーラス!!」(仮)

合唱とオペラの名曲を一度に楽しめるコンサート。第1部では地元で活躍中の複数の合唱団によるコラボレーションを、第2部では全国的に活躍する地元出身の声楽家によるオペラの名曲を、迫力ある演奏で披露する。

日程/平成30年1月14日(日)〈1回〉 会場/青少年文化センター

アドバイザー/長谷順二、古谷誠一 指揮/田中祐子(予定)

管弦楽/セントラル愛知交響楽団

(4) 名古屋市民芸術祭2017 (補助金事業 予算額 8,570千円)

総合的な芸術の祭典として、平成29年10月～11月に名古屋市民芸術祭2017を開催する。

1 主催事業

(1) 名古屋市民文芸祭 募集期間/平成29年8月21日(月)～9月20日(水)

<授賞式>日程/平成29年11月25日(土)15:00 会場/西文化小劇場

(2) 企画美術展(仮) 日程/平成29年10月24日(火)～29日(日)

会場/市民ギャラリー矢田 第1展示室

(3) 名古屋いけばな芸術展2017 日程/平成29年10月31日(火)～11月5日(日)

会場/市民ギャラリー栄

(4) 名古屋市民美術展 日程/平成29年11月21日(火)～26日(日) 会場/市民ギャラリー栄

(5) ミュージカル・ドラマ「マイ・ブルー・ヘヴン」

日程/平成29年11月25日(土)～26日(日)〈3回〉

会場/芸術創造センター

ミュージカル!おでかけワークショップ

日程/平成29年9月～10月 会場/名古屋市立葵小学校、名古屋市立富士中学校

2 参加事業

コンペティションとして20公演参加

賞/名古屋市民芸術祭賞、名古屋市民芸術祭特別賞

(5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭〈実行委員会形式〉

(負担金事業 予算額 9,060千円)

歴史的建造物や文化資産を活用する名古屋独自の歴史文化のイベント「やっとかめ文化祭」(平成29年10月28日(土)～11月19日(日))のうち、名古屋の優れた伝統芸能を紹介する「芸どころ名古屋舞台」4公演を実施する。

(1) 古典の日記念公演「女流 語りの世界」(仮)

日程/平成29年10月29日(日)〈1回〉 会場/大須演芸場

(2) 舞踊公演「影魂～徳川家康と忍者・服部半蔵正成 秘譚～」(仮)

日程/平成29年11月5日(日)〈1回〉 会場/青少年文化センター

(3) 時代劇「青が散る」～名古屋土居下物語～(仮)

日程/平成29年11月11日(土)～12日(日)〈3回〉 会場/東文化小劇場

(4) トランス能 1/fのゆらぎ～ろうそくで照らす物狂の世界～

能「富士太鼓」狂言「鼻山伏」

日程/平成29年11月18日(土)〈1回〉 会場/名古屋能楽堂

(6) 芸術文化活動アドバイザー (補助金事業 予算額 540千円)

美術・文学・音楽・演劇の各分野で活躍中の講師が、無料で相談に応じ、アドバイスをする。

土曜日、日曜日13:30～17:00 文化情報ひろば

開設日数/60日

(7) 芸術創造賞の授与 (自主財源事業 予算額 450千円)

前年度における芸術創造活動が特に顕著で、名古屋の芸術文化の向上と発展に寄与し、今後とも活躍が期待できる個人(団体)を選考し、第33回芸術創造賞を授与する。

(8) イベント開催等支援事業 (自主財源事業 予算額 8,950千円)

① イベント開催支援

イベントの開催を検討している主催者に、より文化的で質の高いイベントが制作できるよう、企画から実施に至るまでの開催支援を行うとともに、地元で活躍するアーティストの発表の場として機会を創出する。

受注目標/20件

② 名古屋市文化振興事業団チケットガイドの運営

事業団が管理する22施設をオンラインでつなぐチケット販売システムの運営、各種事業の案内など、地元の文化芸術をサポートするチケットガイドを事業団本部内で運営する。

販売件数/7,000件程度

③ 文化芸術に関する相談窓口

各種助成金、サークル・団体紹介、公演やイベントに関する相談など、文化芸術に関する相談窓口を事業団本部内(チケットガイド)で運営する。

相談件数/300件程度

(9) ナゴヤ・パフォーマー事業「Nagoya POP UP ARTIST」(実行委員会形式)

(負担金事業 予算額 4,455千円)

アーティストの活動支援とまちの賑わいづくりに寄与するため、幅広くアーティストを公募し、審査を経て、地下鉄駅や商業施設等で自由にパフォーマンスができるライセンスを発行する。

日程/通年 会場/市内20ヶ所程度

認定アーティスト数/78組 ライセンス期間/1年

(10) 文芸による名古屋の魅力発信事業 (実行委員会形式) (負担金事業 予算額 700千円)

名古屋の魅力発信と、文芸分野の普及・育成を目的として、名古屋にまつわる写真と物語を公募し、優秀作品を表彰するとともに、名古屋のプロモーションに使用する。

募集期間/6月~9月

選考・発表/11月

(11) Nagoya チラシデザイン大賞 (自主財源事業 予算額 500千円)

市内で開催される文化芸術事業に関する広報用チラシを対象にデザインコンテストを開催し、優れた作品のデザイナーを表彰するとともに、応募されたチラシを展示する。

募集期間/4月~2月上旬

選考・発表/2月下旬

作品展示/3月の1週間 会場/市民ギャラリー矢田

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

文化芸術の活性化を図るため、市内を中心として活動する芸術家及び文化芸術団体等の創造活動の状況の調査及び資料収集を行い、それらの情報を情報誌の発行やホームページの運営等の様々なかたちで広く発信することを通して、文化芸術に関する情報を広く市民に提供することにより、市内の文化芸術の活性化を図る。

(1) 文化情報誌の発行 (補助金事業 予算額 3,750千円)

「なごや文化情報」(12ページ)を発行し、名古屋地域における舞台芸術、美術、文学、生活文化等の活動に関する情報を市民に提供する。

発行部数/8,000部

発行回数/6回(隔月刊)

(2) Webでの催し物案内「ナゴヤ・アート・ナビ」(補助金事業 予算額 1,530千円)

市民に、市内で行われる劇場や美術館の催し物をWeb上で案内するため、文化芸術イベントを検索・閲覧できる「ナゴヤ・アート・ナビ」を運営する。

掲載事業件数/約6,000件

(3) 文化情報ひろばの運営 (補助金事業 予算額 5,460千円)

市内及び近郊で開催される公演や美術展のチラシの配架、ポスター掲出、CINEMA PORTでの映画情報の提供、文化芸術関係の図書の閲覧コーナーを設けるなど、ナディアパーク7F文化情報ひろばを運営する。